

米沢興譲館高校SSH運営

スーパーサイエンスハイスクール

SSHサマースクール『探Qラボ』

7月29日（木）、置賜地区の中学3年生を対象にオープンスクール兼SSHサマースクールを開催しました。探究科の3年生は、『探Qラボ』という講座を行い、探究する面白さ、探究科の魅力を中学生に伝えました。

「探Qラボ」を振り返って

3年 女子

私たちの班は、探Qラボで「スライムの作り方を探し出せ」という企画を行いました。ヒントを元に、班の全員で話し合いながらスライムの作り方を考えて、実際に作ってみる企画です。本番では、全員が積極的に発言していたり、見本よりも上手なスライムを作る班があったり、和気あいあいとした雰囲気で行うことができました。

提示したヒントから全員でたくさんの意見を出して考察し、実験して上手くいかなかったらなぜ上手くいかなかったのか？次はどうすればいいか？を考える中学生の姿は、2年間SSRに精一杯取り組んできた私たちを見ているようでした。探究活動を心から楽しんでいる様子だったので、とてもやりがいのある一日でした。私たちは卒業してしましますが、ぜひ来年は興譲館で本格的な探究活動を楽しんでほしいです。

新たな学び

3年 女子

オープンスクール兼SSHサマースクールの運営は3年生中心だが、去年は新型コロナウイルスの影響により開催時期が後ろにずれたため、当時2年生の私たちが運営することになった。そのため、私たち3年生にとっては去年に引き続き2回目の「探Qラボ」だった。

私たちの班は「Egg Drop Contest」という企画を行った。昨年と同じメンバーでの企画だったので、去年の経験から問題点を出し合い、改善点を明確にすることで準備も運営もより円滑に行うことができた。今年は中学生により探究的な学びをしてもらうために、去年の計画を基準に時間を調整し直し、グループごとに考察して、その内容を全体の前で発表する時間を作った。

当日は、急な変更などもありリハーサル通りには行かないこともあったが、全員で協力して滞りなく運営することができた。また、中学生も最初は戸惑っているグループもあったが、ヒントを元にグループ内の全員で意見を出しあったり、独創的な案で課題を解決しようとしていたりして、見ていてとても面白かった。私たちも改めて勉強になることが多くあり、中学生とともに探究的な学習を体験することができた。



全国SSH生徒研究発表会

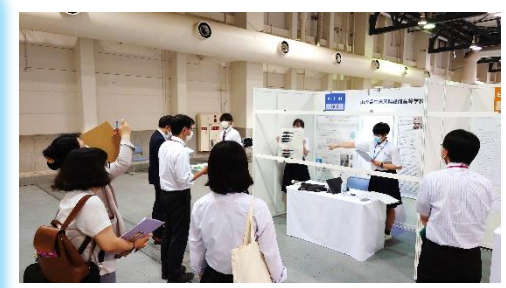
8月4日（水）、5日（木）スーパーサイエンスハイスクール生徒研究発表会が神戸国際展示場で開催されました。本校の代表1グループが参加し、『金属板を用いた μ 粒子の寿命測定～宇宙線での物性調査を目指して～』というテーマで発表を行いました。

充実した1年間

3年 女子

私は先日開催された全国SSH生徒研究発表会に参加し、『金属板を用いた μ 粒子の寿命測定～宇宙線での物性調査を目指して～』というテーマで発表を行いました。印象的だったのは生徒同士の質疑応答の活発さです。私たちの研究にも沢山の質問やアドバイスをして頂き、新たな気づきを得たり理解を深めたりすることができました。どの生徒も堂々としていて、研究を楽しんでいるのが伝わってきました。

私たちは約1年前にこの研究を始めました。始めた時、私は宇宙線も素粒子もわからない状態でした。わからなくて焦ることばかりでした。しかしそんな状態でも今まで続けることができたのは、沢山の支えがあったからです。丁寧に説明して下さった東北大学の田中先生、メンターをして下さったOBの齋藤さん、鈍臭い私を仲間として認めてくれた2人のチームメイトには感謝してもしきれません。本当にありがとうございました。そして全国SSH生徒研究発表会という貴重な経験をさせて頂き、ありがとうございました。



167

山形県立米沢興譲館高等学校SSH事務局

URL <http://www.yonezawakojokan-h.ed.jp/> Email yonekojo@pref-yamagata.ed.jp
〒992-1443 山形県米沢市大字笹野1101番地 Tel 0238-38-4741 (代表)

